

---

same!

いつき

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

same!

### 【Nコード】

N3378Y

### 【作者名】

いつき

### 【あらすじ】

不安という感情がピークに達してしまった世界ではみんなと一緒にでなければならぬといられないという感情で、多くの人が同じ思想、同じ容姿、同じ名前となっていた。そんな中、一人の少年が疑問を感じ始めてきた。

これが始まり？

何かがおかしい・・・オレがそう思ったのは小学生6年生の頃だった。クラスメイトがグラウンドで楽しく遊んでいるのを隅で見ていたオレは、不思議な違和感を感じていた。

「おーい、キヨシ待て！」

「へんつ！捕まえてみるよキヨシ！」

数人の男子が鬼ごっこをしている・・・。

「ハナちゃんいくよー！」

「いつでもいいよ、ハナちゃん！」

二人の女子が楽しくバドミントンをしている・・・。

その他にも「キヨシ」、「ハナちゃん」という言葉がよく飛び交っている。

何でこいつら同じ名前なんだ？しかも同じ髪型だし、服装も似ている。

「なんか？おかしいよね」

オレから少し離れたところにぽつんと立っていたクラスメイトが話しかけてきた。

名前はなんていったっけかな、顔も覚えてねーや。

「しゃーねーだろ、オレらが生まれた年はキヨシとハナって名前がブームだったんだから」  
とオレはぶっきらぼうに言った。

「でもさ、昔はブームっていつでもこんなに浸透すんもんじゃなかったらしいよ。」

人間は不安の感情が強いから、誰かと共通するものがないと仲間外れになるかもしれないと思って、  
人に合わせようとしてしまうんだ」

「まあ、みんなそれでよければいいんじゃない？」

「君はいいと思ってる？友達いなさそうだけど」

オレは何となく心を読まれたような気がして少しムツとなった。

「いいんだよ！」

と言い、その場から立ち去ろうとしたら、そいつが妙なことを言い出した。

「僕はさ、こんな同じやつらをいつか支配してみたいと思ってるんだ。人間は弱い生き物なんだ。」

こういうやつらを動かして世界を変えていきたいと・・・君はそう思わない？」

その瞬間、眩い光がさしてきて何も見えなくなった。

気づいたとき、オレはベットに横になっていた。

「またこの夢か・・・」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3378y/>

---

same!

2011年11月8日02時08分発行